

西日本試験機

S-215



付属品	重錘250N×3、重錘100N×2、スクリーポイント、ハンドル、ロッド(φ19×1000(L)mm)×9、ロッド(φ19×800(L)mm)、自動クランプ、案内指示板、パイプレンチ×2、布袋
オプション品	
備考	

スウェーデン式貫入試験機

土質工学会のJIS原案に基づいたもので標準貫入試験の補助法として玉石を除くあらゆる土層に適用します。特殊なスクリーポイントに分銅を載荷させる静荷重貫入試験器です。分銅による貫入量及び回転貫入を測定して、原位置における土の硬軟、締まり具合、あるいは土質の構成を判定するものです。

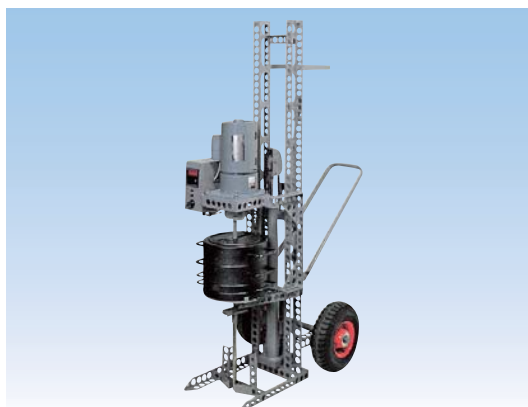
適用規格	JIS A 1221 (日本工業規格(案)スウェーデン式サウンディング試験方法)
重量	約120kg(総重量)

概要

スウェーデン式貫入試験機は、1kN(約100kg)の錘の荷重と、回転によるロッドと土の貫入抵抗を測定し、その硬軟と地盤の締りを判定する現位置試験です。この試験を行うことによりNswが求められ、そこからN値、qa(長期許容支持力)、qu(一軸圧縮強度)を換算して求めることができます。

西日本試験機

S-215K



付属品	重錘250N×2、重錘100N×2、スクリーポイント、ロッド(φ19×1000(L)mm)×9、ロッド(φ19×800(L)mm)、ロッド取付具、パイプレンチ×2、布袋
オプション品	
備考	発電機をご使用の際は、30A以上のものをご準備ください。

電動油圧式スウェーデン貫入試験機

従来のスウェーデン式貫入試験は、非常に重労働でしたが、本機は、回転を電動機で行う為スイッチを入れるだけでOKです。回転数も電子カウンターが表示します。上下はロングストロークジャッキを使用している為、分銅を乗せたまま楽に持ち上げる事ができます。幅をせまく製作していますので、せまい場所でも1人で簡単に持ち運びができます。

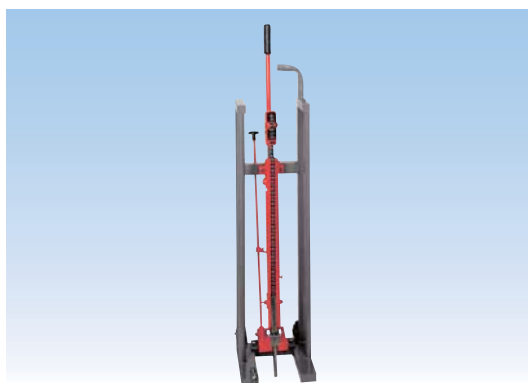
適用規格	JIS A 1221 (日本工業規格(案)スウェーデン式サウンディング試験方法)
電源	AC100V
寸法	300(W)×430(D)×1500(H)mm
重量	約150kg

概要

スウェーデン式貫入試験機は、1kN(約100kg)の錘の荷重と、回転によるロッドと土の貫入抵抗を測定し、その硬軟と地盤の締りを判定する現位置試験です。この試験を行うことによりNswが求められ、そこからN値、qa(長期許容支持力)、qu(一軸圧縮強度)を換算して求めることができます。試験の際に、反力装置やそれに該当する重機が必要なく、コンパクトな試験機であるので狭いスペースでも試験ができます。

西日本試験機

S-215J



スウェーデンロッド引抜装置

ロングストロークジャッキを使用していますので、ストロークが1m以上あり、ロッド1本分を楽々と持ち上げます。リリース弁が内蔵されていますので、引抜力の強弱を調整できます。1人で持ち運びができるように、タイヤが付いています。

寸法	250(W)×300(D)×1200(H)mm
重量	約25kg

付属品	
消耗品	
オプション品	
備考	